

資料編
自由意見のまとめ
調査票見本

資料編

1 子ども・子育て環境や支援に関する自由意見

(1) 就学前児童の保護者の自由意見

①外出した際などにおいて、ちょっとした気遣い・配慮があっうれしかったことや助かったこと、あるいは困ったことなどについて、アンケート調査の自由意見内容を分類し、抽出が多かった主な単語を示した結果は以下の通りです。

■抽出語件数

抽出語	トイレ	おむつ	スーパー	授乳	ベビーカー
件数	392	293	220	166	137

■就学前児童の保護者の自由意見

抽出語	総件数	分類	件数	代表的な自由意見
トイレ	392	ポジティブ	188	子どもと一緒に入れる <u>トイレ</u> (広い、おむつ替え台がある)があると助かる。荷物も多いので、低い手洗い場がある方が助かる。 おしり拭きが置いてある <u>トイレ</u> 、オムツを捨てられる場所があるのが嬉しい。子供用の <u>トイレ</u> がある場所が嬉しい。
		ネガティブ	140	外出先のお手洗いには困ることがある。 <u>トイレ</u> 内に子供を座らせることができても、手を洗う時に座らせるところがないとか。 子供用 <u>トイレ</u> を増やしてほしい。服を脱ぎ着できるようなスペースを <u>トイレ</u> 内にほしい。大きい子だとベビーベッドで立ってしまい危ないし、靴下のまま汚い床に立ってしまうから。
		両方	64	子供2人を連れて <u>トイレ</u> に入る時にベビーカーが入れるトイレはありがたい。女性 <u>トイレ</u> に男子用の小便器は助かる。 男性 <u>トイレ</u> にも必ずオムツ交換台やベビーカーが入る <u>トイレ</u> など女性用と同じ設備にするべき。
おむつ	293	ポジティブ	146	<u>オムツ</u> 替えスペースや <u>オムツ</u> 替えの環境が整ってい

(オムツ)				<p>る所はとても助かった。<u>オムツ</u>を捨てる際のゴミ袋を忘れた時、ゴミ袋が設置してあり、<u>オムツ</u>を捨てるゴミ箱が設置してあるとありがたかった。</p> <p>子供のおむつ替えのスペースに使い捨てシートが置いてあり助かった。</p>
		ネガティブ	93	<p>男性トイレに<u>オムツ</u>交換のできるスペースがなく困ったことがある。トイレの手洗い場が高すぎて幼児が利用できない施設が多い、授乳室の無い施設があり困ったことがある。</p> <p>公園などで<u>オムツ</u>替えをしたくても、トイレの衛生面や防犯面を考えると利用しにくかったりします。</p>
		両方	54	<p><u>オムツ</u>替え台の近くに<u>オムツ</u>替えシートやゴミ箱がある時は嬉しく、助かります。一方、<u>オムツ</u>替え台が女性トイレにしかない場合や、男性立ち入り禁止の授乳室にミルク調製用のお湯や<u>オムツ</u>替え台があり、父親が入れない場合は困りました。</p>
スーパー	220	ポジティブ	129	<p><u>スーパー</u>などでお店の方が、袋に商品を入れてくれたこと。子供を連れての袋詰めは地味に大変なので助かった。</p> <p><u>スーパー</u>などでよく顔を覚えてもらって、声をかけてもらえる嬉しいなと思います。重い荷物を運ぶのを手伝ったりして下さったこともあり、店員さんの心遣いが嬉しかったです。</p> <p>子供の遊ぶ場所や遊べるものがある、飲食店は安心です。<u>スーパー</u>等カートも楽しいものがあると、子供が喜びます。子供を連れていて、買物ひとつ食事ひとつが大変と思うことがあるので、配慮があると嬉しいし親子で楽しめてありがたい。</p>
		ネガティブ	37	<p><u>スーパー</u>等に行った時に駐車場が遠い。入口の近くに子供連れ専用の駐車場があれば嬉しい。</p>
		両方	54	<p>子連れで外出すると、急に暴れたり泣き出したりすることがあるが、温かい目を向けてくれるだけで救われます。</p> <p><u>スーパー</u>には子連れで行かなければいけない家庭がほとんどだと思いますが、子供がぐずると買い物すら満足にできません。<u>スーパー</u>にちょっとしたキッズスペースと保育士さんがいて、子供をちょっと預</p>

				<p>かってくれるとママも助かると思います。<u>スーパー</u>すら行けないのは辛いですし、抱っこひもで抱っこして、<u>スーパー</u>は大変です。</p>
授乳	166	ポジティブ	79	<p><u>授乳室</u>にお湯があるととても助かる。<u>授乳室</u>のまわりにベンチなどがあれば男性でもミルクをあげられるのでいいと思う。</p> <p>清潔なおむつ交換台、<u>授乳</u>スペースがある施設、遊び場。子連れ優先の駐車スペースがあると嬉しい。行政センターや市役所など子連れ優先だと助かる。予約できない場合や予約時間から大幅にずれると子供の機嫌が悪くなる。</p>
		ネガティブ	49	<p>飲食店内に<u>授乳室</u>がない所が多くて困る。親戚のお祝いで食事会があり参加したが、<u>授乳室</u>やオムツ換えの部屋がなくて困った。</p> <p>外出先に<u>授乳室</u>がなく、多目的トイレで<u>授乳</u>をした。駅など<u>授乳室</u>の案内を大きく書いてほしい。</p>
		両方	38	<p>施設内に綺麗な<u>授乳室</u>やオムツ交換場所、乳幼児に対応した座席等がある施設は嬉しい。子が父親と外出した際に、男性用トイレにおむつ交換台がない施設は困った。おむつ交換台は出来れば<u>授乳室</u>のように他者の視線が気にならない個室または仕切りがあると嬉しい。</p>
ベビーカー	137	ネガティブ	67	<p><u>ベビーカー</u>やカートの貸し出しがあると荷物が少なく助かる。大きい病院は車椅子があっても、子供の<u>ベビーカー</u>やカートが無い事が多く長時間抱っこをすると大変である。また、一時的に寝かせるスペース(ベッド)があると助かるのではないかと思う。</p> <p>赤ちゃんの時に<u>ベビーカー</u>で散歩してたら、歩道が狭かったり、斜めになっていたり、雑草ばかりで通れなかったり、車道において<u>ベビーカー</u>を押すような大変な思いをした。街中ばかり整備するのではなく、普通の住宅がある場所の歩道の整備もしっかりやって欲しい。<u>ベビーカー</u>や車椅子で通れるかしっかり検証して、みんなが過ごしやすい所にして欲しい。</p>
		ポジティブ	42	<p><u>ベビーカー</u>で出かけた時、バスなどの公共の乗り物に乗った際、乗り降りを手伝ってもらった時は一番嬉しいです。</p>

				<u>ベビーカー</u> をおしているとコンビニの店員がドアを開けてくれた。スーパーのレジで購入した商品を運んでくれた。
		両方	28	譲り合いパーキング利用証制度が妊娠中から産後1年まで利用できるのがとても嬉しく助かりました。 <u>ベビーカー</u> で買い物している時にレジから詰める所へのカゴの移動をして貰えると、とても助かった。逆に自分で持って行くとなると、 <u>ベビーカー</u> もカゴもあり少しの距離でも人が多いと大変だった。

(1) 就学前児童の保護者の自由意見

②子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいか、また、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援について、アンケート調査の自由意見内容を分類し、抽出が多かった主な単語を示した結果は以下の通りです。

■抽出語件数

抽出語	保育	子育て	支援	親	学童
件数	576	341	322	308	177

■就学前児童の保護者の自由意見

抽出語	総件数	分類	件数	代表的な自由意見
保育	576	ネガティブ	447	希望の <u>保育所</u> に入れない。遠い <u>保育所</u> になったり兄弟別々の <u>保育所</u> になったりなど。親がもっと働きやすい環境にしてほしい。 <u>保育園</u> の継続の書類デジタル化を早くしてほしい。兄弟が多いと何枚も同じ事を書く手間がある。マイナンバーなど色々活用して少しでも書類に対する手間が減らせるようにしてほしい。校区内の <u>保育園</u> の待機児童が減れば良いと思う。 子供が熱を出したら預けるところがない。病児 <u>保育</u> もお金がかかるし利用したいとあまり思わない。 <u>保育料</u> が高すぎる。
		ポジティブ	78	子供が <u>保育所</u> へ行けない時は病児 <u>保育</u> を利用しました。その時の病児 <u>保育</u> の先生(<u>保育士</u> さん)が日々の生活の事や子供の事を親身に聞いてくださって私の心のケアまでして下さいました。子供だけでなく親の事まで気にかけてくださったのがとても嬉しかったです。
		両方	51	こどもの通う <u>保育園</u> は、 <u>保育士</u> さんの数多く、丁寧に見ていただいている印象で大変ありがたく感じています。どの <u>保育施設</u> でも安心して預けられるよう、 <u>保育士</u> さんの数の充実(なり手不足の解消、待遇の改善など)を行政にお願いしたいです。
子育て	341	ネガティブ	257	<u>子育て</u> しながら働くのが大変。会社に迷惑をかけると思うと、育休明けに復帰するのが億劫。第2子も考えているが、会社のことを考えると、いつのタイミングにするか考えるのも、本当につらい。

				<p>以前、市役所に相談や問い合わせをした際、電話や窓口の様子が悪く、あまり良い印象ではなかったため、正直、相談しにくい。普段から関わってくださっている保育園の先生方や子育て支援センター、保健福祉センターのサポートが頼りになっている。</p> <p>市役所の方も丁寧に対応して気にかけてくださる方もいれば、説明不足やこちらが分かっているだろう…という認識で省略した話しかされなかったことがある。子育てに悩んでいる方が多い中で、そこは親身になって相談しやすい環境作りに取り組んでいただきたいと思う。</p> <p>書類などの発行も遅く、不安要素がある。このアンケート結果を通して、富山市の子育てがより良くなることを祈っています。</p> <p>職場の子育てに対する理解が低すぎた為、結果的に退職することになりました。理解のある会社がまだまだ少ないので、これから仕事をしたい人、復帰したい人のためにも、行政担当者や色々な方に女性の仕事に対する取り組みに力を入れてほしいと強く思います。</p>
		ポジティブ	60	<p>1ヵ月健診後に子育てサークルのような活動が月数回の頻度であれば良いと思う。子育てに関する悩みなどを共有できたら前向きに生活できる。そのためには、行政が1ヵ月健診の案内の様に郵送で情報発信して頂けると嬉しい。</p>
		両方	24	<p>「子育て日本一とやま」を目指すのであれば、まず富山県内全ての保育費無償化運動をしてください。サポート・支援より何よりも子育て側は嬉しいし、精神的な余裕も生まれます。</p>
支援	322	ネガティブ	247	<p>病気になった時など、周囲のサポートや支援がないと育てていけないので、そのような支援環境が充実してほしい。近くの保育園に入れるかが不明で、とても不安です。今後のことも心配で、一人っ子になりそうなので、保育、教育を整えてほしいです。</p> <p>気軽に相談できる場所。子育て支援券を使える所を増やして欲しい(スーパーなど)。双子へのサポートをもっと手厚くしてほしい。</p>

				<p>3人子供がいるので、経済的に何か支援があると助かります。一時的ではなく毎年安定した支援が欲しいです。</p> <p>収入額がいつも壁になり、支援の対象外になることが辛いです。子供が多ければ収入は関係無く、金銭的にも精神的にも大変だということを知って頂きたいです。</p>
		ポジティブ	51	<p>第2子以降を考える時に経済的なサポートがあると嬉しい。例えば育児休業をとって子育てしたいと思っても、収入が減るとやはり取得しにくいので、手当てが100%あると嬉しい。</p> <p>それから高校までの教育費無償化等、導入していただくと大変助かる。これからの富山を盛り上げていく上でも、子育て支援はすぐにでも更なる取り組みを期待しています。</p>
		両方	24	<p>ひとり親の家庭に対しての支援はとても充実しているが、多子世帯へ対する支援が不十分であると思います。</p> <p>4人の子供がいますが、保育料もかかっている状態であり、富山のための子供に平等に支援をしてほしいと思います。そうなれば、子を産もうと思える人達が増えていくのではないのでしょうか。</p>
親	308	ネガティブ	250	<p>ひとり親世帯に対する支援をしてほしい。ファミリーサポートセンターや病児保育を利用したいが、ひとり親からするとお金がかかると利用しづらい。手続きがややこしい。</p> <p>子どもの発達について相談しました(子育て支援センターにて)。専門の先生の発達相談を進めていただき、予約しましたが、予約で常に埋まっており、予約ができたのが随分と先でした。</p> <p>発達相談する親御さんは、不安も大きいと思うので、なるべく早い予約が可能となる等、支援体制のいっそうの充実を望みます。</p> <p>働く親が、小学生の子供を安心して預けられる場所を作してほしい。</p> <p>共働きでフルタイムだとどちらかが仕事をセーブしないと子供をみられない。</p>

		ポジティブ	39	<p>出産後パートの仕事に変えたことで子育て時間をたくさん持てました。でも母親だけでなく父親も子供が小さい時は協力して子育てすることが大切だと思います。夫婦共働きの家庭は多いと思います。父親の育休取得そして夫婦交代で時短勤務できたら助かります。</p> <p>収入は減りますが医療費、保育料、子ども手当等、昔より子どもに対して手厚くなってきたと思います。今後もこのようなアンケートは続けてほしいです。ぜひとも反映させて下さい。</p>
		両方	19	<p>親が土日祝日に仕事の際、保育のサポート、子の体調不良で休む際、親が仕事をどうしても休めない時のサポート。どこも人手不足だと思いますが、子の病気ケガで仕事を休むことになった際、フォローできる職場の体制を整える。</p> <p>また、その業務が一方に片寄って負担にならないような体制だと良いなと思います。企業で異なる事ですが、行政からも何か働きかけがあれば変わるところもあるかもしれない。</p>
学童	177	ネガティブ	146	<p>小1の壁と言われるように、保育所よりも学童を探すのに苦労している。もっとフルタイム勤務者を支えてくれる、長時間見てくれる学童を増やしてほしい。またそれを低価格で利用できる環境を整えてほしい。</p>
				<p>現在、学童保育は夏休み、冬休みなどの長期休暇のみの利用が出来ないので困る。申し込みも年に1回のみ、途中から仕事をしたいと思っても、長期休暇中の子供が自宅で1人になってしまう為、仕事を探そうとしても条件的に難しい。仕事してる、してない関係無く、学童が利用出来るようになって欲しい。</p> <p>学童に入れないという声があちこちで聞かれ不安しかない、小さい子供を1人で留守番させる環境がおかしい、学童を充実させてほしい、子供も親も安心して生活や仕事ができる市になってほしい。</p>
		ポジティブ	18	<p>病児保育を小6までの受け入れ体制にして頂けると助かります。民間の学童費が高額なので、助成金などがあると嬉しいです。</p>

		両方	13	保育所は時間も長く預けられとてもありがたい。小学校へ入学すると学童の時間が短くフルタイムで働くことができない。共働きの人は多いのにお金払って学校からも家からも遠い所へ預けるのは変だと思う。小学3年生までは時短で働くことは可能だが、夏休み冬休みも預け先がない。
--	--	----	----	---

(2) 小学生の保護者の自由意見

- ①外出した際などにおいて、ちょっとした気遣い・配慮があつてうれしかったことや助かったこと、あるいは困ったことなどについて、アンケート調査の自由意見内容を分類し、抽出が多かった主な単語を示した結果は以下の通りです。

■抽出語件数

抽出語	トイレ	公園	場所	買い物	声
件数	177	87	75	59	56

■就学前児童の保護者の自由意見

抽出語	総件数	分類	件数	代表的な自由意見
トイレ	177	ポジティブ	83	<p>子供が小さい頃は、男子<u>トイレ</u>にベビーベッドがあると父親でも対応できるので助かった。<u>トイレ</u>個室に、子供が立ってズボンやパンツを脱ぐことのできる踏み台があると助かった。</p> <p>最近はまだ小学生になったので一人で<u>トイレ</u>に行かれますが、年中さんや年長さんの頃、女子<u>トイレ</u>に幼児用の<u>トイレ</u>があったのが嬉しかったです。</p>
		ネガティブ	70	<p>父親と娘が二人で出かけたとき、<u>トイレ</u>の時に困ることが度々あったそうです。多目的<u>トイレ</u>があればよかったのですが、なかったり空いていなかったり。多目的<u>トイレ</u>がもう少し増えれば助かります。</p> <p>公共施設の<u>トイレ</u>がキレイでないと、安心して使うことができず困る。</p>
		両方	24	<p><u>トイレ</u>に並んでいた時に、子供を先に行かせてもらったことが何度もありました。<u>トイレ</u>が綺麗だと助かります。汚いと<u>トイレ</u>に入ってくれません。公共施設でも和式しかないと困ります。</p>
公園	87	ネガティブ	49	<p><u>公園</u>でのボールは禁止、小学生が走っていると危険と言われる。道で自転車も乗れない。小学生が自由に遊べる場所がない。</p> <p>天気がいい日は<u>公園</u>で沢山遊ばせられますが、雨や雪の日、小さい子供から大きい子供まで遊べる場所が少ないと感じます。もっとのびのびと遊べる場所と情報が欲しいです。</p> <p><u>公園</u>に行っても休める場所(イス等)が少なくとても不便を感じる。またゴミ箱も少なく感じる。</p>

		ポジティブ	27	公園の整備が定期的にされていて遊ばせやすい。子供用のトイレやオムツ交換場所の設置等外出しやすい環境だと感じています。大きめの公園では年齢層が幅広く、ちょっとした危険かなと思う時もあるが、大きい子(小学校高学年とか中学生)たちも小さい子に気を遣って一緒に遊んでいていいと思います。
		両方	11	子供達を連れて公園に遊びに行くと困るのはトイレ。大きい公園には確かにトイレは整備されているが保育園や小学校近くの公園には子供が気軽に入れる綺麗なトイレがないのが残念。子供が上着を公園に忘れた事を夜に気付き慌てて探しに行ったら公園のテーブルに畳んで置いてあった時は感動した。
場所	75	ポジティブ	35	赤ちゃんを抱っこし、上の子も連れ列に並んでいた時、上の子がトイレに行きたくなり、列を空けなければならず、困っていた時に、前にいた家族が列の場所を取ってくれた。とても嬉しく助かりました。
				子育て支援の割引やサービスを受けることができるとうれしい。子育て支援の期間を指定せず、いつでも利用できるとうれしい。サービスを受けられる場所が増えるとうれしい。
		ネガティブ	32	兄弟に年齢差があると、遊ぶ場所が限られてくる。下に合わせると上の子が行きたがらなかつたり、上の子に合わせると下の子が危ない環境や遊べないことがあったりするので。同じ環境で楽しめる場所が増えたらいいなと思います。 障害児への偏見があるため公園などでのびのび遊ぶことができない。赤ちゃんだけではなく障害児もつかえるオムツ取替え場所があればいいと思う。
		両方	8	子どもをつれて遊びに行くとき、富山は雨や雪が多いので、もう少し室内で気軽に遊べる場所が増えるといいなと思います。外の公園は水はけが悪いところが多いのでよく困ります。
買い物	59	ポジティブ	41	食事や買い物へ子どもを連れて行った際に、小・中学生まで無料等のサービスを受けた時、お得な気持ちでとても嬉しかったです。 とやま子育て応援団の色々なサービスが助かります。外食や買い物等に役立てています。

				<p>外食や<u>買い物</u>の際、キッズスペースがあるお店は助かります。キッズスペースがあるお店の中でも特に親の目が届く場所に設置していたり、年齢別のおもちゃや本が置いてあるところ、床がクッション素材等安全面に配慮されていたり、衛生的なところは親も子も安心して楽しめるので更に良いです。</p>
		ネガティブ	11	<p>子どもがまだ小さかったころ、スーパーに行って、ベビーカーと<u>買い物</u>かごはとても大変でした。2人目が産まれて抱っこ紐でもう一人を抱えながらほんとは大変で<u>買い物</u>が嫌でした。</p>
		両方	7	<p>子供が病気で親が1人で看病している時は、必要な物<u>を買い物</u>しに行くことが出来ず、送迎や<u>買い物</u>の代理サービス等があればいいと思った。</p>
声	56	ポジティブ	40	<p>登校時に行き渋りがあるのですが、毎朝校長先生や養護教諭の先生や通級の先生が生徒玄関に立っておられて、あいさつ、<u>声</u>掛け、応援などしてもらい、子供も親の私も嬉しく心が救われています。ありがたいです。</p>
				<p>昨年まで学童を利用させていただいていました。学童の先生方も児童館の先生方も、お迎えがぎりぎりの時間でもいつも温かい<u>声</u>をかけていただいたことに親子共々助かりました。</p>
				<p>子どもが大きな<u>声</u>を出すなどの時に、嫌な顔などをするのではなく、「子どもはそういうものだ」という対応をしてくれた時は親としても安心した。</p>
		ネガティブ	9	<p>子供を見て「かわいいねー」と<u>声</u>掛けするお年寄りや年配の方たちが、少なくなったこと。子供を見ても何も思わなくなったような、むしろ、けむたがるお年寄りや年配の方が増えたと感じる事。</p>
		両方	7	<p>電車や階段でベビーカーを持ち運んでくれたこと。子供がぐずったとき、年配の方が上手に<u>声</u>をかけて機嫌をなおしてくれたこと。出入口の開閉式のドアを持ち、子供が通るのを待ってくれた時、子供がのろのろしていると舌打ちやため息の大人(特に男性)、あと歩道があまり整備されていない。</p>

(2) 小学生の保護者の自由意見

②子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいか、また、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援について、アンケート調査の自由意見内容を分類し、抽出が多かった主な単語を示した結果は以下の通りです。

■抽出語件数

抽出語	学校	学童	子育て	支援	仕事
件数	216	179	173	152	120

就学前児童の保護者の自由意見

抽出語	総件数	分類	件数	代表的な自由意見
学校	216	ネガティブ	149	学校や社会になじめない子へのサポートはまだ不足していると感じる。教室に入れなかったり、学校へ行けなかったりする子どもや、家庭の中には自ら困り感を発信しないこともあるが、放置せず積極的に働きかけてほしい。
				これから子供を産み、育てていく人の支援は充実してきているが、小学生、中学生の子供がいる家庭への支援は充実していない。子供が小学校へあがってからのほうが、いろいろな面での悩みも増えるし、金銭面での負担も増えて大変。
				放課後の子どもが安心して過ごせる場がほしい。公民館(図書館)などに放課後行きやすくてできたら、学童以外の安心できる場ができると思う(平日)。(学校図書館の開放などでも)
		ポジティブ	28	子供たちが自由に遊べる公園があるとよい。長期休暇の時も子供たちが伸び伸びと遊べる所が学童でもあればよいと思うので、環境を整えてほしい。小学校の先生に心配なことを相談すると連絡などいただき、親としては大変安心できました。親が安心して学校生活を送れるのは先生方のおかげでもあるので、先生方の労働環境やメンタルヘルスにも配慮してほしいと思います。
		両方	39	小学校が統合することは、集団生活を学ぶ上で必要だと思えます。けれども学習という面では少人数のクラスの方が1人1人の子供に対応できると思うので、学びが深まると思えます。

学童	179	ネガティブ	134	<p>小学校 4～6 年生が放課後預けられる学童保育やサービスが絶対的に不足していると感じます。小学校 3 年生までの学童保育から急に放り出された感じになり、親としてはかなりの負担になっています。今後、少子化対策の一環として小学校 6 年生までの預かりサービスの充実を考えないと、働く親の不安は永遠に解消されないと考えています。</p> <p>ひとり親への経済的支援をしてほしい。金額が高いと学童も習い事も断念、周りとは比べ、子供にかわいそうな事をしている…と自分を責めてしまう。</p> <p>学童(放課後、長期休み)の対応をもっとニーズに合ったものにしてほしい。時間帯や給食の提供、金額など、働く親の負担を減らす取り組みをして欲しい。</p>
		ポジティブ	18	<p>共働き家族が増えてきていて放課後に学童保育に誰でも預けることができれば親として安心できる。放課後に子供の居場所になるような施設がもっと充実すればいいなと思います。</p>
		両方	27	<p>学童(子供会)に大変お世話になり助かっています。ただ、小 3 までではなく、長期休業中だけでも学年の幅を広げ、時間の延長などができれば、より子育て支援として助かります。</p>
子育て	173	ネガティブ	112	<p>子育てをしていくと、経済的な負担が重い現状がある。他の自治体では、小学校の財政的な負担を軽減してくれる制度や、保育園の給食費の無償化などを実施しているところもある。富山市が「子育て日本一富山」を目指すということであれば、他の自治体を参考にするのではなく、自治体の子育て支援策を超えた、富山市で子育てできてよかった又は富山市で子育てをしたいと思わせる異次元の子育て支援策の検討、実施をしてほしい。</p>
				<p>小 1 の壁には本当に悩まされています。放課後、長期休暇中…子供を安全に過ごさせるには行政の力が必要です。「子育て日本一とやま」を名前だけでは終わらせないようお願いいたします。</p>
				<p>子育てをしながら働いていると、急な発熱などで早退や欠勤が多い。中には厳しい人もいます。もっと子育てしながら働く父・母への理解が欲しいです。</p>

		ポジティブ	33	困ったときに相談する情報や <u>子育て</u> に対する情報が知られていなかったり、気軽に相談できたりするところがあればいいです。
		両方	28	子供は大切、大好きですが、子育てがつらいです。障害を持った子の親(軽度)でも楽しく <u>子育て</u> できるようになってほしい。
支援	152	ネガティブ	105	子供の体調不良で会社を休んだ際に、有休を使わせてもらえず欠勤にされ、働きづらさを感じているので、企業に対して <u>支援</u> する制度があれば良いのと思います。出産をしたら解雇された経験もあります。未就学児の頃は保健福祉センターで相談会があって気軽に行けましたが、子供が大きくなると、子育てのことや家庭の悩みを気軽に相談できるところがなく困っています。窓口があるのかもしれませんが、認知度が低く利用の仕方がよくわかりません。
				子育ては義務教育で終わりではなく、高校生になったら急に <u>支援</u> がなくなったりして、ちょっと驚きました。収入に応じて授業料が変わったり、医療費がかかったり。結局親が負担するので兄弟が多いと苦しくなります。少子化はその先まで見てくれることが大事だと思います。
				教職員や保育園の先生などの負担がひどいと感じる。先生方へのサポートが手厚くなれば子供への対応の時間が増え、良いのではないかと感じる。ぜひ、先生方への <u>支援</u> を充実させてほしい。
		ポジティブ	23	ひとり親 <u>支援</u> の活動で、未来塾に長男を参加させていただきました。学習塾などは費用がかかり、大変だったので、この事業に参加させてもらいとても助かりました。 学習 <u>支援</u> や部活動などを充実できるような <u>支援</u> をしていただきたいです。
		両方	24	ひとり親に対する生活の <u>支援</u> や就労サポート、低所得家庭へのサポートなどもっと手厚くしてほしい。年々虐待やネグレクトのニュースが増えている気がする。もっとのびのび子育てができる世の中になってほしい。

仕事	120	ネガティブ	85	<p>子どもが発熱した時、<u>仕事</u>を休むのが数日間にわたるので、肩身もせまくなり苦痛です。病児保育やその他のサポートがあればいいと思います</p> <p><u>仕事</u>でくたくたなのに PTA や児童クラブの役員などあたる辛いです。子供のためだと分かっている、負担を減らしてほしい。</p> <p>子育ては<u>仕事</u>の両立への理解。子育て中は<u>仕事</u>をしてお金を稼ぐことと同じくらい、時間も貴重です。身近にサポートしてもらえる人がいればいいですが、いない場合はフルタイムで働くことがとても難しいです。サポートを外部に依頼すればお金もかかるので、働き控えをしてパートに留まる選択をしている状態です。もう少し気楽に子供を預けられるようなところがあれば助かります。</p>
		ポジティブ	19	夏休みなど長期休暇時に子供を見てくれる施設があると安心して <u>仕事</u> を続けることができます。
		両方	16	子育てと <u>仕事</u> のバランスが難しいという声をよく聞く(私もそう思います)。他のご家庭(家庭の状態によって違うとは思いますが)フルタイムで <u>仕事</u> をしている両親は、どのように <u>仕事</u> をしているのか知りたい。

2 「子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査」調査票

(1) 就学前児童の保護者

就学前児童の保護者の方へ

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査について

みなさまには、日頃から富山市政にご理解をいただきありがとうございます。

本市は、「子育て日本一とやま」を目指して取り組んでおり、ニーズ調査の結果をふまえて、未来ある子どもたちが健やかに成長できる環境の整備に向けた計画を作成したいと考えております。ご多忙のこととは存じますが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

ご記入いただいたアンケート用紙は、同封しております返信用封筒（切手不要）に入れ、**12月25日（月）**までに、郵便ポストへ投函してください。

市内の就学前児童から調査対象7,500名を無作為に抽出していますので、複数の調査票が届く場合があります。

また、小学校などから、類似した調査票（小学生の保護者を対象としたニーズ調査）が届く場合がありますが、統計上必要な調査ですので、それぞれご協力をお願いいたします。

※インターネットでも回答できます。

パソコン、スマートフォン等でURLまたはQRコードからログインいただき、**令和5年12月25日（月）**までに入力を完了、送信してください。

URL : <https://forms.gle/fvesetizi18pkcSKP6>

※QRコードは随時アンソニーウェブの登録画像です。

QRコード

【問い合わせ先】
〒930-8510
富山市新桜町7番38号
富山市子ども家庭部子ども支援課
電話076-443-2252（直通）

今回の調査業務は、富山市が事業者（有限会社 WIZARD）に委託して実施していますので、返信用封筒の宛先は富山市子ども支援課でなく事業者となっています。

子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査票

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートは、お子さんの保護者の方が記入してください。（無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません）
- 2 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 3 質問によって、○をつける数を「1」に○「当てはまるものすべてに○」などと指定しています。また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
- 4 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時は18時）で記入してください。
- 5 前の設問へのご回答によっては、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、このり書きや失印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進めください。
- 6 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、**12月25日（月）**までに投函してください。

※インターネットでも回答できます。

パソコン、スマートフォン等でURLまたはQRコードからログインいただき、**令和5年12月25日（月）**までに入力を完了、送信してください。

URL : <https://forms.gle/fvesetizi18pkcSKP6>

※QRコードは随時アンソニーウェブの登録画像です。

QRコード

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、次の問い合わせ先までお願いいたします。

富山市子ども家庭部子ども支援課 電話076-443-2252（直通）

お住まいの地域についてうかがいます。

問7 子育てを楽しんでいると感じることが多いか、それとも辛く感じることが多いか、どちらが多いか、どちらが少ないか、どちらがわからないか、お答えください。(1つに○)

1 楽しいと感じることが多い	2 楽しいと感じることが多いと同じくらい
3 辛いと感じることが多い	4 その他()
5 わからない	

問8 宛名のお子さんの育て方や教育に、影響すると感じる環境はどれですか。(当てはまるものをすべてに○)

1 家庭	2 地域	3 幼稚園	4 保育所	5 認定こども園
6 児童発達支援事業所	7 その他()			

※認定こども園・・・幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設
児童発達支援事業所・・・日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適切な対応等の必要な支援を行う施設

問9 日頃、宛名のお子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。(それぞれの項目で1つに○)

A 祖父母	1 日清時に支障してもらえる	2 緊急時には支障してもらえる
	3 支障はない	
B 友人・知人	1 日清時に支障してもらえる	2 緊急時には支障してもらえる
	3 支障はない	

問10 子育てに関する不安や悩みを誰に相談していますか。(当てはまるものをすべてに○)

1 不安や悩みを相談する必要性を感じていない	2 配偶者(パートナー)
3 兄弟姉妹	4 親
5 隣近所や民生委員など地域住民	6 職場の人や知人・友人
7 幼稚園・保育所・認定こども園や学校の先生	8 塾や習い事の先生
9 かかりつけの医師	10 保健所・保健福祉センター
11 専門の相談員(市の相談窓口など)	12 フェイスブック、インスタグラムなどSNS上の友達
13 その他()	14 相談できる相手がない

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区(居住区)をお答えください。(1つに○)

・中央 (1 芝岡 2 西田地方 3 中央)
・東部 (4 神町 5 東部 6 山窪 7 山窪中部 8 新庄 9 新庄北 10 広田 11 藤ノ木)
・西部 (12 西方 13 八幡 14 倉垣 15 草場 16 五福 17 椋谷 18 神明)
・南部 (19 堀川 20 堀川南 21 錦川 22 本田 23 船野 24 月岡 25 新保 26 光岡)
・北部 (27 岩瀬 28 大田 29 浜無崎 30 萩清 31 萩原 32 徳田 33 奥田 34 奥田北)
・呉羽 (35 呉羽 36 吉沢 37 志田 38 徳江 39 長岡 40 池多)
・水橋 (41 水橋中部 42 水橋西部 43 水橋東部 44 三成)
・大沢野・朝入 (45 大沢野 46 大沢野 47 徳井 48 神楽野)
・大山 (49 上地 50 大江 51 藤沢 52 小尻)
・八尾・山田 (53 八尾 54 坂内 55 杉原 56 豊尾 57 山田)
・堀中 (58 波屋 59 塚坂 60 朝日 61 賀野 62 吉里 63 音川 64 神保)

お住まいの小学校区がわからない場合は住所を書いてください。【記載例：富山市新保町】番地の記入は不要です。

【住所：富山市 _____ 】

宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)

平成・令和 年 月 日生まれ

問3 宛名のお子さんのまようだいは何人いらっしゃいますか。(口内に数字でご記入ください。)

※2人以上のお子さんがいられる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

まようだい数 人 末子の生年月 平成・令和 年 月 日生まれ
(宛名のお子さんを含めた人数を記入)

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係をお答えください。(1つに○)

1 母親 2 父親 3 その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。(1つに○)

1 配偶者がいる 2 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。お子さんから見た関係をお答えください。(1つに○)

1 父母ともに 2 主に母親 3 主に父親 4 主に祖父母 5 その他()

(2) 父親の勤務状況をお答えください。(1つに○) ※母子家庭の場合は記入不要です。

1 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、
 育児・介護休業・その他休業中ではない
 ⇒ (2)-1へ

2 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、
 育児・介護休業・その他休業中である
 ⇒ 問12へ

3 パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しており、
 育児・介護休業・その他休業中ではない
 ⇒ 問12へ

4 パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しているが、
 育児・介護休業・その他休業中である
 ⇒ 問12へ

5 以前は就労していたが、現在は就労していない
 ⇒ 問12へ

6 これまで就労したことがない

(2)-1 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」をお答えください。
 (口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※育児・介護休業・その他の休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時間は、必ず(例)00時~18時のように、24時間制でお答えください。

1週当たり 日 時間
 1日当たり 日 時間

家を出る時間 時台 帰宅時間 時台

(2)-2 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※育児・介護休業・その他の休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時間は、必ず(例)00時~18時のように、24時間制でお答えください。

1週当たり 日 時間
 1日当たり 日 時間

家を出る時間 時台 帰宅時間 時台

問11 宛名のお子さんの保護者の現在の勤務状況(自営業、家族従業員含む)をうかがいます。
 (1) 母親の勤務状況をお答えください。(1つに○) ※父子家庭の場合は記入不要です。

1 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、
 産休・育休・介護休業・その他休業中ではない
 ⇒ (1)-1へ

2 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、
 産休・育休・介護休業・その他休業中である
 ⇒ (1)-1へ

3 パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しており、
 産休・育休・介護休業・その他休業中ではない
 ⇒ (1)-1へ

4 パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しているが、
 産休・育休・介護休業・その他休業中である
 ⇒ (1)-1へ

5 以前は就労していたが、現在は就労していない
 ⇒ (2)へ

6 これまで就労したことがない

(1)-1 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」をお答えください。
 (口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※産休・育休・介護休業・その他の休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時間は、必ず(例)00時~18時のように、24時間制でお答えください。

1週当たり 日 時間
 1日当たり 日 時間

家を出る時間 時台 帰宅時間 時台

(1)-2 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※産休・育休・介護休業・その他の休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※時間は、必ず(例)00時~18時のように、24時間制でお答えください。

1週当たり 日 時間
 1日当たり 日 時間

家を出る時間 時台 帰宅時間 時台

(2) 父親の転職希望 (1つに○)

1 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望があり、実現できる見込みがある

2 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望はあるが、実現できる見込みはない

3 パート・アルバイト等(フルタイム)以外)の就労を続けることを希望

4 パート・アルバイト等(フルタイム)以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親の転職希望 (1つに○)

1 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望があり、実現できる見込みがある

2 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望はあるが、実現できる見込みはない

3 パート・アルバイト等(フルタイム)以外)の就労を続けることを希望

4 パート・アルバイト等(フルタイム)以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問11の(1)または(2)で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 ⇒**様出しせたい方は、問13へ**

フルタイムへの転職希望はありませんか。

(1) 母親の転職希望 (1つに○)

1 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望があり、実現できる見込みがある

2 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望はあるが、実現できる見込みはない

3 パート・アルバイト等(フルタイム)以外)の就労を続けることを希望

4 パート・アルバイト等(フルタイム)以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親の転職希望 (1つに○)

1 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望があり、実現できる見込みがある

2 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転職希望はあるが、実現できる見込みはない

3 パート・アルバイト等(フルタイム)以外)の就労を続けることを希望

4 パート・アルバイト等(フルタイム)以外)をやめて子育てや家事に専念したい

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。長休等には、幼稚園や保育所、認定こども園など、問14-1に示した事業が含まれます。

問14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所、認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(1つに○)

1 利用している ⇒ 問14-1へ 2 利用していない ⇒ 問14-4へ

問14-1 問14-1～問14-3は、問14で「1. 利用している」に○をつけた方に向かいます。

平日どのような教育・保育の事業を「定期的に」利用していますか。(当てはまるものをすべてに○)

- 1 幼稚園 (通常の幼稚園の利用)
- 2 幼稚園の預かり保育 (通常の幼稚園を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- 3 保育班 (園が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
- 4 認可こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
- 5 小規模な保育施設 (園が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)
- 6 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どものを保育する事業)
- 7 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
- 8 その他の認可外の保育施設
- 9 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業)
- 10 ファミリー・サポート・センター (子育てのお手伝いができる方(協力会員)が、子育てを手伝ってほしい方(依頼会員)の子育てをサポートする事業)
- 11 児童発達支援事業所 (日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等の必要な支援を行う施設)
- 12 その他 ()

問14-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※1 週あたり何日、1日あたり何時間 (いつからいつまで) かを、口内に具体的な数字でご記入ください。(数字は一概に一字)
※時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり 日 1日当たり 時間 (時～ 時)

(2) 希望 ※現在の利用がニーズをみたしている場合は、現在の利用状況を記入してください。

1週当たり 日 1日当たり 時間 (時～ 時)

問13 問11の(1)または(2)で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方に向かいます。 ⇒ 就業しおれ方は、問14へ
就労したいという希望はありますか。(当てはまるもの1つに○、希望する就労形態1つに○)
(該当する口内には数字をご記入ください。数字は一概に一字)

(1) 母親の就労希望

1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2 1年より先、一番下の子どもが 歳になつたところに就労したい
3 すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態 (フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) パートタイム、アルバイト等(10)以外)
→1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親の就労希望

1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2 1年より先、一番下の子どもが 歳になつたところに就労したい
3 すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態 (フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) パートタイム、アルバイト等(10)以外)
→1週当たり 日 1日当たり 時間

問 15 すべての方にかかっています。現在、利用している、利用していないにかかわらず、親名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

(当てはまるものすべてに○)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担(利用料)が発生する場合があります。
 ※保育所(園)の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

- | | |
|--|---|
| 1 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長し、預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3 保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4 認可こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けた定員概ね6～19人もの) | 6 家庭的保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもの保育する事業) |
| 7 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8 その他の認可外の保育施設 |
| 9 居宅訪問型保育
(保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 10 ファミリー・サポート・センター
子育てのお手伝いができる方(協力会員)が、子育てを手伝ってほしい方(依頼会員)の子育てをサポートする事業
利用料/基本時間(月～金) 7時～19時 1時間 700円
基本時間外 1時間 900円 |
| 11 児童発達支援事業所
(日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等の必要な支援を行う施設) | 12 その他() |

問 15-1 問15で「1. 幼稚園」、「2. 幼稚園の預かり保育」、「4. 認可こども園」のいずれか1つ以上に○をつけた方にかかっています。施設を選択するに当たり、幼児教育を重視しますか。(1つに○)

- 1 はい 2 いいえ

問 14-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由をお答えください。
 (主な理由として当てはまるもの2つに○)

- 1 子どもの教育や発達のため
- 2 子育てをしている方が現在就労している
- 3 子育てをしている方が就労予定がある/求職中である
- 4 子育てをしている方が専業主婦、専業主夫などを介護している
- 5 子育てをしている方が病気や障害がある
- 6 子育てをしている方が学生である
- 7 その他()

問 14-4 問14で「2. 利用していない」に○をつけた方にかかっています。利用していない理由は何ですか。
 (主な理由として当てはまるもの2つに○)
 ※「9」に回答された方は、口内に年齢を数字でご記入ください。

- 1 子どもの教育や発達のため
- 2 母親が父親が就労していない
- 3 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 4 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 5 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
- 6 利用したいが、経済的な理由で利用できない
- 7 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 8 利用したいが、異業場所など、納得できる教育・保育の事業がない
- 9 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)
- 10 その他()

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます)

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)08時～18時のように24時間制でご記入ください。

(数字は一律に一字)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担(利用料)が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預りは含みません。

(1) 土曜日 (1つに○)

1 利用する必要はない 利用したい時間帯 時から 時まで

2 ほぼ毎週利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

3 月に1～2回は利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

(2) 日曜・祝日 (1つに○)

1 利用する必要はない 利用したい時間帯 時から 時まで

2 ほぼ毎週利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

3 月に1～2回は利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

問 19-1 問19の(1)もしくは(2)で、「3」月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はありますか。(当てはまるものすべてに○)

1 月に数回仕事が入るため 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3 親族の介護や手伝いが必要なため 4 急ぎのため

5 その他 ()

問 20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(1つに○)

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)08時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担(利用料)が発生します。

1 利用する必要はない 利用したい時間帯 時から 時まで

2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

3 休みの期間中、週に数日利用したい 利用したい時間帯 時から 時まで

問 20-1 問20で、「3」週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何かですか。(当てはまるものすべてに○)

1 月に数回仕事が入るため 2 買い物の用事をまとめて済ませるため

3 親族の介護や手伝いが必要なため 4 急ぎのため

5 その他 ()

宛名のお子さん地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 16 宛名のお子さんは、現在、「子育て支援センター」や「親子サークル」などを利用していますか。(当てはまるものすべてに○)

※なおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

※子育て支援センター(親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場)

1 子育て支援センター 回 もしくは 1か月当たり 回 程度

2 保育所、認定こども園等で実施している親子サークル事業など 回 もしくは 1か月当たり 回 程度

3 利用していない

問 17 問16のような子育て支援センターや親子サークルなどについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。(1つに○)

※なおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担(利用料)が発生する場合があります。

1 利用していないが、今後利用したい 回 もしくは 1か月当たり 回 程度

2 すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい 回 もしくは 1か月当たり 回 程度

3 新たに利用したり、利用回数を増やしたりしたいと思わない 回 もしくは 1か月当たり 回 程度を増やしたい

問 18 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことのあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
① 保健福祉センターの乳幼児相談	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
② 認定こども園等での子育て相談	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
③ 子育て支援センターの教育相談	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
④ 生活安全交流講座での青少年の非行に関する相談	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑤ 不安や悩み相談(ハートSOSダイヤル)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑥ 子育て支援センターの各種相談	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑦ 子育て支援AIチャットボット	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑧ 子育てテレフォン相談(岡山県児童相談所)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑨ オンライン小児医療相談サービス(岡山県)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑩ 親子のための相談LINE(こども家庭庁)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>

①～⑩のは、岡山市で実施しているものです。

問 21-3 問 21-2 で「1」でなければ病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけたい方がいます。
上記の目的で子どもを預ける場合、次のいずれかの事業形態が望ましいと思えますか。
(当てはまるものすべてに○)

- 1 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
- 2 小規模に併設した施設で子どもを保育する事業
- 3 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で開催する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
- 4 その他（ ）

⇒ 問 22 へ

問 21-4 問 21-2 で「2」利用したいと思わない」に○をつけたい方がいます。
そう思う理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- 1 病児・病後児を他人に育ててもらえない不安
- 2 地域の事業の質に不安がある
- 3 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）が良くない
- 4 利用料が高すぎる
- 5 利用料がわからない
- 6 親が仕事を休んで対応する
- 7 その他（ ）

⇒ 問 22 へ

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用しているとする保護者の方（問 14 で「1」に○をつけた方）
にうかがいます。
⇒ 利用されている方は、問 21 へ

- 1 あった ⇒ 問 21-1 へ
- 2 なかった ⇒ 問 21 へ

問 21-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、
この1年間に、宛名のお子さんが病児やケガで幼稚園や保育所、認定こども園等が利用できなかったことは
ありますか。（1つに○）

※それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日単位の場合も1日とカウントしてください。）
(数字は一律に一字)

1年間の対処方法		日数
1	父親が休んだ	□ □ 日
2	母親が休んだ	□ □ 日
3	(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
4	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
5	病児・病後児の保育を利用した (保育園 (園) で実施しているサービスを含む)	□ □ 日
6	ハビリーターを利用した	□ □ 日
7	ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
8	仕方なく子どもだけで留守番させた	□ □ 日
9	その他 ()	□ □ 日

→ 問 21-1 で「1」「2」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。
(1つに○)

※日数についても□内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。
※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料(1日2,000円)が発生し、
利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- 1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 21-3 へ
- 2 利用したいとは思わない ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 21-4 へ

⇒ 問 22 へ

問23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の残業等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要が
あると思いますか。利用希望の有無・目的をお答えください。(当てはまる番号・まる数字すべてに○)
※日数を数字で記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数、数字は一律に一字)
※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用者負担(利用料)が発生します。

1 利用したい	計	□	□	日
① 私用(私物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、 リフレッシュ目的		□	□	日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通 院等		□	□	日
③ 不定期の残業		□	□	日
④ その他()		□	□	日
2 利用する必要はない	⇒ 問24へ			

問23-1 問23で「1 利用したい」に○をつけた方にかかいます。問23の目的でお子さんを預ける場合、
下記いずれの事業形態が望ましいと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 大規模施設で子どもを預かる事業(例：幼稚園・保育所等)
- 2 小規模施設で子どもを預かる事業(例：地域子育て支援拠点等)
- 3 地域住民等が子育て施設等近くで保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)
- 4 その他()

問24 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の冠婚葬祭や育児不安、
病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童発達支援施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の
利用希望の有無・目的をお答えください。(当てはまる番号・まる数字すべてに○)

※日数を数字で記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数、数字は一律に一字)
※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用者負担(利用料)が発生します。

1 利用したい	計	□	□	日
① 冠婚葬祭		□	□	日
② 保護者や家族の育児疲れ・不安		□	□	日
③ 保護者や家族の病気		□	□	日
④ その他()		□	□	日
2 利用する必要はない	⇒ 問25へ			

宛名のお子さんか不定期に利用する教育・保育事業や
宿泊を伴う一時保育等についてうかがいます。

問22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、買物や、親の通院、不定期の残業等の
目的で不定期に利用している事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)
※1年間の利用日数(おおよそ)も口例に数字で記入ください。(数字は一律に一字)

利用している事業・日数(年間)			
1 一時保育 (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを 保育する事業)	□	□	日
2 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち 不定期に利用する場合のみ)	□	□	日
3 ファミリー・サポート・センター (子育てのお手伝いができる方(協力会員)が、子育てを手伝っ てほしい方(依頼会員)の子育てをサポートする事業)	□	□	日
4 夜間看護事業：トワイライトステイ (児童発達支援施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□	□	日
5 ベビーシッター	□	□	日
6 その他()	□	□	日
7 利用していない	⇒ 問23へ		

問22-1 問22で「7 利用していない」に○をつけた方にかかいます。
現在利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 特に利用する必要がない
- 2 利用したい事業が地域にない
- 3 地域の事業の質に不安がある
- 4 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・
日数など)がよくない
- 5 利用料がかかる・高い
- 6 利用料がわからない
- 7 自分が事業の対象者になるのかどうか
わからない
- 8 事業の利用方法(手続き等)がわからない
- 9 利用できる事業があることを知らなかった
- 10 その他()

問26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所ですごせたいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）
 ※希望する1週当たりの日数を口内に数字でご記入ください。
 ※「16 放課後児童クラブ（学童保育）」と「18 放課後等デイサービス」の場合には、希望する時間もしくは数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。（数字は一種に一字）
 ※だいたいおのりのことになりましたが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
2 祖父母や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
3 習い事 （ピアノ/教室、サッカー/クラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
4 児童館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
5 放課後子ども教室 ※2	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
6 放課後児童クラブ（学童保育） ※3	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
7 ファミリー・サポート・センター ※4	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
8 放課後等デイサービス ※5	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
9 その他（公民館、図書館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>

※1～※5の説明については、16ページをご覧ください。

問27 宛名のお子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休学期間について、問25、または問26にある「16 放課後児童クラブ（学童保育）」の利用希望はありますか。（1に○）

※利用したい期間帯を、口内に（例）08時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一種に一字）。

1 低学年（1～3年生）の間は利用したい 利用したい時間帯

2 高学年（4～6年生）まで利用したい 時から 時から 時まで

3 利用する必要はない

宛名のお子さんが5歳以上(平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ)の方へ
 ⇒ 5歳未満の方は、問28へ

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所ですごせたいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

※希望する1週当たりの日数を口内に数字でご記入ください。
 ※「16 放課後児童クラブ（学童保育）」と「18 放課後等デイサービス」の場合には、希望する時間もしくは数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。（数字は一種に一字）

1 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
2 祖父母や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
3 習い事 （ピアノ/教室、サッカー/クラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
4 児童館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
5 放課後子ども教室 ※2	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
6 放課後児童クラブ（学童保育） ※3	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
7 ファミリー・サポート・センター ※4	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
8 放課後等デイサービス ※5	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>
9 その他（公民館、図書館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>	<	日	<input type="checkbox"/>

※1 児童館で行う（地域児童館や児童館（子ども会） ※3時間）を利用希望の場合は「16」に回答

※2 地域の各々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。

※3 保護者が仕事などで家庭環境にいない留守家庭の子どもたちに、小学校の放課後や夏休みなどに家庭に代わる生活の場を提供する事業で、富山市では次の3種類の事業があります。

【地域児童館全育成事業（子ども会）】

地域の方が小学校の余剰教室などを利用して運営しています。開校時間は校区によって異なります。（平日は17時～19時までなど、夏休みなどに開放していない校区もあります）

※4 利用料は無料ですが、おやつなどの食費を徴収する校区もあります。

【放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）】

社会福祉法人や財団法人などが専用の施設で運営しています。開設時間は平日が19時や20時まで、土曜日や夏休みなども利用できます。

※5 利用料はクラブによって異なりますが、概ね月額10,000円～15,000円程度です。（夏休みなどの長期休暇中は20,000円以上になるクラブもあります）

※6 子育てのお手伝いができる方（ボランティア）が、子育てを手伝ってほしい方（依頼会員）の手配をサポートする事業です。利用料/志金時間（月～金）7時～19時 1時間/週0円、志金時間外 1時間/900円

※7 障害のある小学生から高校生までの子どもを支援し、学校の放課後や夏休みなどに生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進、その他の必要な支援を行う事業です。利用には、一定の利用者負担（利用料）が発生します。

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 28 産名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(母親、父親それぞれについて、当てはまるもの1つに○)
※取得していない方は、その理由を下記から選んで番号をご記入ください。

母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
1 働いていなかった	1 働いていなかった
2 取得した(取得中である)	2 取得した(取得中である)
3 取得していない	3 取得していない

取得していない理由(下から番号を
選んで記入ください)(1つまで)

取得していない理由(下から番号を
選んで記入ください)(1つでも)

⇒ 問 28-2 へ

問 28-2 「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。
⇒ 続きの質問は、問 29 へ

問 28-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

(1) 母親

1 育児休業取得後、職場に復帰した
2 現在も育児休業中である
3 育児休業中に離職した

(2) 父親

1 育児休業取得後、職場に復帰した
2 現在も育児休業中である
3 育児休業中に離職した

問 28-2 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
あるいはそれ以外でしたか。(1つに○)
※年度初めからの増強に復帰したのは、年度初めの保育所等の入所に合わせたタイミングでしたか。
※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した
場合なども「1」に当てはまります。
※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も
「1」を選択してください。

(1) 母親

1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2 それ以外だった
------------------------	-----------

(2) 父親

1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2 それ以外だった
------------------------	-----------

問 28-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の
育児休業の制度の範囲内で、何歳何か月のときまで取り戻したかったですか。
※口内に数字をご記入ください。 ※希望なしの場合は、「希望」欄には回答不要です。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月
お勤め先の育児 休業制度の期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月		

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月
お勤め先の育児 休業制度の期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月		

問 28-2 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にかかいます。

問 28-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

(1) 母親

- 1 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
- 2 利用した
- 3 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

(2) 父親

- 1 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
- 2 利用した
- 3 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問 28-7 で「3 利用したかったが、利用しなかった(できなかった)」と回答した方にかかいます。

問 28-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

(1) 母親

- 1 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
- 2 仕事が忙しかった
- 3 短時間勤務にすると給与が減額される
- 4 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
- 5 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6 配偶者が無職、祖父母等の家族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
- 7 子育てや家事に専念するため退職した
- 8 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 9 短時間勤務制度が利用できることを知らなかった
- 10 その他()

(2) 父親

- 1 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
- 2 仕事が忙しかった
- 3 短時間勤務にすると給与が減額される
- 4 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
- 5 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6 配偶者が無職、祖父母等の家族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
- 7 子育てや家事に専念するため退職した
- 8 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 9 短時間勤務制度が利用できることを知らなかった
- 10 その他()

問 28-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休職を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りなかつたですか。(口内に数字をご記入ください)

※希望なしの場合は、回答不要です。

(1) 母親

歳 月

(2) 父親

歳 月

問 28-4 で産後の復帰と希望が異なる方にかかいます。

問 28-6 希望の時期に職場復帰しなかつた理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方に、その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

①母親

- 1 希望する保育所等に入るため
- 2 配偶者や家族の希望があったため
- 3 経済的な理由で早く復帰する必要があった
- 4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
- 5 その他()

②父親

- 1 希望する保育所等に入るため
- 2 配偶者や家族の希望があったため
- 3 経済的な理由で早く復帰する必要があった
- 4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
- 5 その他()

(2) 「希望」より遅く復帰した方に、その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

①母親

- 1 希望する保育所等に入れなかつたため
- 2 自分や子どもなどの体調が悪くしなかつたため
- 3 配偶者や家族の希望があったため
- 4 職場の受け入れ態勢が悪くしなかつたため
- 5 子どもをみてくれる人がいになかつたため
- 6 その他()

②父親

- 1 希望する保育所等に入れなかつたため
- 2 自分や子どもなどの体調が悪くしなかつたため
- 3 配偶者や家族の希望があったため
- 4 職場の受け入れ態勢が悪くしなかつたため
- 5 子どもをみてくれる人がいになかつたため
- 6 その他()

問 29 子育ての相談をする手段として、どのような方法を希望しますか。(1つに○)

- 1 対面で相談 (国・県会等) 2 電話で相談
- 3 オンラインで相談 (ZOOMなど) 4 SNSやチャットで相談
- 5 その他 ()

問 30 子育てに関する情報をどこから入手していますか。(当てはまるものをすべてに○)

- 1 自分の親
- 2 兄弟姉妹
- 3 職場の人や知人・友人
- 4 隣近所や民生委員など地域住民
- 5 保健福祉センターや市役所など行政の窓口
- 6 市の広報誌 (広報とよま)
- 7 市の子育て支援ウェブサイト「育てほとやま」
- 8 幼稚園・保育所・認定こども園や学校
- 9 子育て支援センター・児童館など
- 10 インターネット
- 11 SNS (フェイスブック、インスタグラムなど)
- 12 その他 ()

問 31 現在、子育てに関してどのような情報が欲しい、あるいは不足していると感じますか。(当てはまるもの3つまでに○)

- 1 子どもの病気や発育に関する情報
- 2 子どもの食事や栄養に関する情報
- 3 子どもの遊ばせ方やしつけに関する情報
- 4 虐待防止に関する情報
- 5 医療機関に関する情報
- 6 子育てに関する相談窓口の情報
- 7 保育園、保育施設、幼稚園等に関する情報
- 8 音楽教室・体育教室などの習い事や塾の情報
- 9 小学校に関する情報
- 10 中学校など子どもの進路や進学に関する情報
- 11 子どもと一緒に外出できる遊び場や施設等の情報
- 12 外出先のベビーベッドや授乳スペース、おむつ替えスペース等の情報
- 13 子育て支援に関する市の施策や事業等に關する情報
- 14 ハビーショップやホームヘルパー等自宅での療育サービスに関する情報
- 15 サークル等、親同士のネットワークに関する情報
- 16 その他 ()
- 17 特になし

問 32 岡山市の子育てに関する施策の中で今後さらに充実して欲しいと思う施策は何ですか。(当てはまるものをすべてに○)

- 1 子育てに関する相談体制
- 2 教育に関する相談体制
- 3 男女共同参画に関する取組
- 4 保育所・保育園等の保育サービス
- 5 幼稚園等の幼児教育や学校教育
- 6 家庭や地域における子育て環境向上に関する取組
- 7 妊婦検診や出産前の母子保健サービス
- 8 小児医療体制
- 9 遊び場や住環境整備の取組
- 10 安全な子育て環境に関する取組
- 11 青少年期の心と体の健康づくりに関する取組
- 12 要保護児童等の支援
- 13 ひとり親家庭への支援
- 14 障害児施策
- 15 子育てに関する経済的支援
- 16 ワーク・ライフ・バランスの意識づくりに関する取組
- 17 雇用環境の整備
- 18 子育て支援に関する情報発信
- 19 子育てに関する手続きのデジタル化
- 20 その他 ()

問 28-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にかがいます。

問 28-4 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(1つに○)

- (1) 母親
 - 1 1歳になるまで育児休業を取得したい
 - 2 1歳になる前に復帰したい
- (2) 父親
 - 1 1歳になるまで育児休業を取得したい
 - 2 1歳になる前に復帰したい

問 28-9で「1. 1歳になるまで育児休業を取得したい」と回答した方にかがいます。

問 28-10 宛名のお子さんが2歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、2歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても2歳になる前に復帰しますか。(1つに○)

- (1) 母親
 - 1 2歳になるまで育児休業を取得したい
 - 2 2歳になる前に復帰したい
- (2) 父親
 - 1 2歳になるまで育児休業を取得したい
 - 2 2歳になる前に復帰したい

問 33 例えば、子どもを連れて外出した際などにおいて、ちょっとした気遣い・配慮があつてうれしかったことや助かったこと、あるいは困ったことなどがあれば、ご自由にご記入ください。

Blank response area for question 33.

問 34 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(1□に○)

満足度が低い ←	2	3	4	5	→ 満足度が高い
1					

問 35 最後に、子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からのようなサポートがあればよいが、また、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

Blank response area for question 35.

アンケートは以上で終わりです。
 最後までご協力いただき、誠にありがとうございました。
 ◎アンケート用紙は同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、
12月25日(月)までに投函してください。

(2) 小学生の保護者

小学生の保護者の方へ

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査について

みなさまには、日頃から富山市政にご理解をいただきありがとうございます。

本市は、「子育て日本一とやま」を目指して取り組んでおり、ニーズ調査の結果をふまえて、未来ある子どもたちが健やかに成長できる環境の整備に向けた計画を作成したいと考えております。ご多忙のこととは存じますが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。


※所要時間は10分程度です。

ご記入いただいたアンケート用紙は、封筒に入れ、**12月6日(水)**までに、学校の担任の先生に提出願います。

なお、郵送で類似した調査票（未就学児童の保護者を対象としたニーズ調査）が届く場合がありますが、統計上必要な調査でありまして、それぞれご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】
〒930-8510
富山市新桜町7番38号
富山市子ども家庭部こども支援課
電話076-443-2252（直通）

子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査票



【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートは、お子さんの保護者の方が記入してください。（無記名です）、氏名・住所の記入の必要はありません。
- 2 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 3 質問によって、○をつける数を「1つに○」などと指定しています。また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
- 4 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時は18時）で記入してください。
- 5 前の設問へのご回答によっては、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや欠印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- 6 ご記入が済みましたら、お手数ですが封筒に入れて、**12月6日(水)**までに、学級担任へ提出してください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、次の問い合わせ先までお願いいたします。

富山市子ども家庭部こども支援課 電話076-443-2252（直通）

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 子育てを楽しいと感じることが多いと思えますか、それとも辛いと感じることが多いと思えますか。(1つに○)

- 1 楽しいと感じることが多い
- 2 楽しいと感じることが多いと感じにくい
- 3 辛いと感じることが多い
- 4 その他()
- 5 わからない

問8 子育てに関する不安や悩みを誰に相談していますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 不安や悩みを相談する必要性を感じていない
- 2 配偶者(パートナー)
- 3 兄弟姉妹
- 4 親
- 5 隣近所や民生委員など地域住民
- 6 職場の人や知人・友人
- 7 幼稚園・保育所・認定こども園や学校の先生
- 8 塾や習い事の先生
- 9 かかりつけの医師
- 10 保健所・保健福祉センター
- 11 専門の相談員(市の相談窓口など)
- 12 フェイスブック、インスタグラムなど SNS 上の友達
- 13 その他()
- 14 相談できる相手がいらない

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区(居住区)をお答えください。(当てはまる番号1つに○)

- 中央 (1 芝園 2 西田地方 3 中央)
- 東部 (4 栄町 5 東部 6 山手 7 山手中部 8 新庄 9 新庄北 10 丘田 11 藤ノ木)
- 西部 (12 四方 13 八幡 14 倉垣 15 卓島 16 五福 17 板谷 18 神形)
- 南部 (19 沼川 20 沼川南 21 堀川 22 太田 23 鹿野 24 月岡 25 新保 26 井原)
- 北部 (27 岩瀬 28 木立田 29 浜島崎 30 萩浦 31 針番 32 粟田 33 奥田 34 奥田北)
- 呉羽 (35 呉羽 36 吾沢 37 若田 38 香江 39 長岡 40 池邊)
- 水橋 (41 水橋中部 42 水橋西部 43 水橋北部 44 三枝)
- 大次野・郷入 (45 大次野 46 大次野 47 郷入 48 神正田)
- 大山 (49 上海 50 木庄 51 福沢 52 小見)
- 八尾・山井 (53 八尾 54 保内 55 杉原 56 穂原 57 山田)
- 奥中 (58 遠尾 59 駒坂 60 新日 61 菅野 62 占里 63 青川 64 神原)

※この事情により他の校区へ通学しておられる場合も実際の「居住区」にて番号をお選びください。

おさんとご家族の状況についてうかがいます。

問2 おさんの学年をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。数字は一律に一字)

小学 年生

問3 おさんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。(口内に数字をご記入ください)

※2人以上のおさんがいらっしゃる場合は、おさんの生年月をご記入ください。

きょうだい数 人 未子の生年月 平成・令和 年 月 日 月生まれ
(おさんの数すべて)

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。おさんからみられた関係をお答えください。(1つに○)

1 母親 2 父親 3 その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1 配偶者がいる 2 配偶者がいない

問6 おさんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。おさんからみられた関係をお答えください。(1つに○)

1 父母ともに 2 主に母親 3 主に父親 4 主に祖父母 5 その他()

問10 問9の(1)、または(2)で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にご回答ください。
 ⇒**就労しお祝い**は、問12へ

フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親の転換希望 (1つに○)

- 1 フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、表現できる見込みがある
- 2 フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、表現できる見込みはない
- 3 パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
- 4 パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親の転換希望 (1つに○)

- 1 フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、表現できる見込みがある
- 2 フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、表現できる見込みはない
- 3 パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
- 4 パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

問11 問9の(1)、または(2)で「5」以前は就労していたが、現在は就労していない) または「6」これまで就労したことがない)に○をつけた方にご回答ください。 ⇒**就労しお祝い**は、問12へ
 就労したいという希望はありますか。(当てはまるもの1つに○、希望する就労形態1つに○)
 (該当する□内には数字をご記入ください。数字は1桁に1字)

(1) 母親の就労希望

- 1 子育てや家事などに専念しない(就労の予定はない)
- 2 1年より先、一番下の子どもが 歳になったら就労したい
- 3 すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 ② パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外)
 →1 連当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親の就労希望

- 1 子育てや家事などに専念しない(就労の予定はない)
- 2 1年より先、一番下の子どもが 歳になったら就労したい
- 3 すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ③ フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 ④ パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外)
 →1 連当たり 日 1日当たり 時間

保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 お子さんの保護者の現在の就労状況 (自営業、家族従業者含む) をうかがいます。
 (1) 母親の就労状況をお答えください。(1つに○) ※父子家庭の場合は記入不要です。

- 1 フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) で就労しており、産休・育休・介護休業・その他休業中ではない
 - 2 フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) で就労しているが、産休・育休・介護休業・その他休業中である
 - 3 パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労で就労しており、産休・育休・介護休業・その他休業中ではない
 - 4 パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労で就労しているが、産休・育休・介護休業・その他休業中である
 - 5 以前は就労していたが、現在は就労していない
 - 6 これまで就労したことがない
- ⇒ (1)-1へ
- ⇒ (2)へ

(1)-1 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にご回答ください。

1 連当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間 (残業時間を含む)」家を出る時間、帰宅時間をお答えください。(□内に数字をご記入ください。数字は1桁に1字)

※それらが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※期間は、必ず (例) 00時~18時のように、24時間制でお答えください。

1 連当たり 日 時間
 1日当たり 時間

家を出る時間 時 分
 帰宅時間 時 分

(2) 父親の就労状況をお答えください。(1つに○) ※母子家庭の場合は記入は不要です。

- 1 フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) で就労しており、産休・介護休業・その他休業中ではない
 - 2 フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) で就労しているが、産休・介護休業・その他休業中である
 - 3 パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労で就労しており、産休・介護休業・その他休業中ではない
 - 4 パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労で就労しているが、産休・介護休業・その他休業中である
 - 5 以前は就労していたが、現在は就労していない
 - 6 これまで就労したことがない
- ⇒ (2)-1へ
- ⇒ 問11へ

(2)-1 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にご回答ください。

1 連当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間 (残業時間を含む)」家を出る時間、帰宅時間をお答えください。(□内に数字をご記入ください。数字は1桁に1字)

※それらが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※期間は、必ず (例) 00時~18時のように、24時間制でお答えください。

1 連当たり 日 時間
 1日当たり 時間

家を出る時間 時 分
 帰宅時間 時 分

お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問12 お子さんが小学校1～3年生の方へ
小学校進学年(1～3年生)の間は、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどこで過ごしていますか。また、どこで過ごさせたいと思いますか。

現状・希望それぞれ○をつけた選択肢について、1週当たりの日数を口内に数字で記入ください。
※16 放課後児童クラブ(学童保育)と19 放課後等デイサービスの場合は、時間も口内に数字で記入ください。※時間、必ず(例)18時のように24時間制で記入ください。(数字は一律に一字)

Table with 3 columns: 現状, 希望. Rows include 1 自宅, 2 祖父母や友人・知人家, 3 習い事, 4 児童館, 5 放課後子ども教室, 6 放課後児童クラブ(学童保育), 7 ファミリー・サポーター・センター, 8 放課後等デイサービス, 9 その他(公民館、図書館、公園など).

※1 児童館で行う「地域児童館育成事業(子ども会)」※3他館「を利用希望の場合は「6」に回答
※2 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。
※3 保護者が希望で選別に関わらず、すべての小学生が利用できます。
※4 地域児童館育成事業(子ども会)
※5 地域のみなさんが小学校の余剰教室などを利用して運営しています。開校時間は校区によって異なります。(平日は17時や18時までなど、夏休みなどに開校していない校区もあります)
※6 利用料は無料ですが、おやつ代などの実費を徴収する校区もあります。
※7 社会福祉法人や財団・法人などが専用の施設で運営しています。開校時間は平日が18時や20時まで、土曜日や夏休みなども利用できます。
※8 利用料はクラブによって異なりますが、概ね月額10,000円～15,000円程度です。(夏休みなどの長期休校期間中は20,000円以上となるクラブもあります)
※9 子育ての手伝いができる方(ご協力者)が、子育てを支援してほしい方(依頼者)の子育てをサポートする事業です。利用料/基本時間(月～金)7時～19時/1時間1700円、基本時間外、1時間900円
※10 遊学のある小学生から高校生を対象に、学校の放課後や夏休みなどに生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進、その他必要な支援を行う事業です。利用料は、一定の利用者負担(利用料)が発生します。

問13 すべての方へ(お子さんが小学校1～6年生の方)
お子さんが小学校高学年(4～6年生)の間、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどこで過ごしていますか。また、どこで過ごさせたいと思いますか。現状・希望それぞれ○をつけた選択肢について、1週当たりの日数を口内に数字で記入ください。
※16 放課後児童クラブ(学童保育)と19 放課後等デイサービスの場合は、時間も口内に数字で記入ください。時間、必ず(例)18時のように24時間制で記入ください。(数字は一律に一字)

Table with 3 columns: 現状(小学校4～6年生のみ), 希望(小学校1～6年生). Rows include 1 自宅, 2 祖父母や友人・知人家, 3 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など), 4 児童館, 5 放課後子ども教室, 6 放課後児童クラブ(学童保育), 7 ファミリー・サポーター・センター, 8 放課後等デイサービス, 9 その他(公民館、図書館、公園など).

※1～※9の説明については、6ページをご覧ください。
問14 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休校期間中について、問12、または問13にある「16 放課後児童クラブ(学童保育)」の利用希望はありますか。(1つに○)
※利用したい時間帯を、口内に(例)08時～18時のように24時間制で記入ください(数字は一律に一字)。

利用したい時間帯
1 3年生まで利用したい(1～3年生のみ)
2 4～6年生まで利用したい
3 利用する必要はない
利用しない時間帯
1 時から 2 時から 3 時から 4 時から 5 時まで

問15 子育ての相談をする手段として、どのような方法を希望しますか。(1つに○)

1 対面で相談(直接会って)
2 電話で相談
3 オンラインで相談(ZOOMなど)
4 SNSやチャットで相談
5 その他()

問 19 例えば、子どもを連れて外出した際などにおいて、ちょっとした気遣い・配慮があったことや助かったこと、あるいは困ったことなどがあれば、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

問 20 お住みの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(1つに○)



問 21 最後に、子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいか、また、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

アンケートは以上で終わりです。
最後までご協力いただき、誠にありがとうございました。
◎アンケート用紙は封筒に入れ、**12月6日(月)までに**
学校の担任の先生に提出してください。

問 16 子育てに関する情報をどこから入手していますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 自分の親
- 2 兄弟姉妹
- 3 親戚の人や知人、友人
- 4 隣近所や民生委員など地域住民
- 5 保健福祉センターや市役所など行政の窓口
- 6 市の広報誌(広報とやま)
- 7 市の子育て支援ウェブサイト「子育てほとやま」・母子健康手帳アプリ(母子七)など
- 8 幼稚園・保育所・認定こども園や学校
- 9 子育て支援センター・児童館など
- 10 インターネット
- 11 SNS(フェイスブック、インスタグラムなど)
- 12 その他()

問 17 現在、子育てに関してどのような情報が欲しい、あるいは不足していると感じますか。

(当てはまるもの3つまでに○)

- 1 子どもの病気や発育に関する情報
- 2 子どもの食生活や水害に関する情報
- 3 子どもの遊ばせ方やしつけに関する情報
- 4 虐待防止に関する情報
- 5 医療機関に関する情報
- 6 子育てに関する相談窓口の情報
- 7 保育園、保育施設、幼稚園等に関する情報
- 8 音楽教室・体育教室などの習い事や塾の情報
- 9 小学校に関する情報
- 10 中学校など子どもの通路や進学に関する情報
- 11 子どもと一緒に出出でできる遊び場や施設等の情報
- 12 外出先のベビーカーや授乳スペース、おむつ替えスペース等の情報
- 13 子育て支援に関する市の施策や事業等に関する情報
- 14 ベビーシッターやホームヘルパー等に関する情報
- 15 サークル等、親同士のネットワークに関する情報
- 16 その他()
- 17 特になし

問 18 岡山市の子育てに関する施策の中で今後さらに充実してほしいと思う施策は何ですか。

(当てはまるものすべてに○)

- 1 子育てに関する相談体制
- 2 教育に関する相談体制
- 3 男女共同参画に関する取組
- 4 保育所・保育園等の保育サービス
- 5 幼稚園等の幼児教育や学校教育
- 6 家庭や地域における子育て環境向上に関する取組
- 7 妊婦層や産後の母子保健サービス
- 8 小児医療体制
- 9 遊び場や住環境整備の取組
- 10 安全な子育て環境に関する取組
- 11 青少年期の心と体の健康づくりに関する取組
- 12 要保護児童等の支援
- 13 ひとり親家庭等への支援
- 14 障害児施策
- 15 子育てに関する経済的支援
- 16 ワーク・ライフ・バランスの意識づくりに関する取組
- 17 雇用環境の整備
- 18 子育て支援に関する情報発信
- 19 子育てに関する手続きのデジタル化
- 20 その他()

富山市
子ども・子育て支援事業に関する
ニーズ調査結果報告書

発行日 令和6年3月
発行者 富山県 富山市役所 こども家庭部 こども支援課
住 所 〒930-8510 富山県富山市新桜町7番38号
T E L 076-443-2252
F A X 076-443-2169
URL <https://www.city.toyama.lg.jp/>